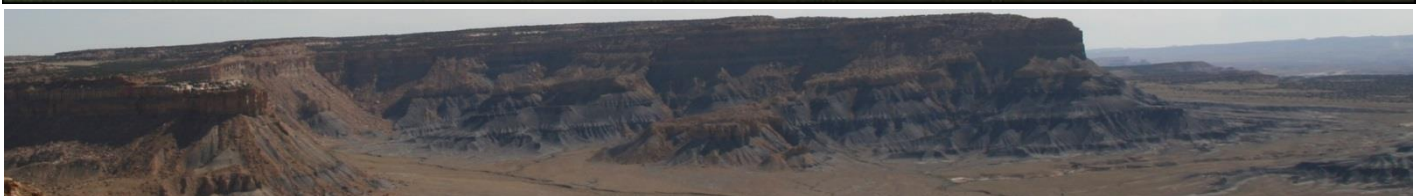


補助栄養元素 70 種が  
ターフの活力を高めます！  
**ジュラシック M70+**

6600 万年前から 1 億数千年前の太古の時代に栄えた裸子植物が  
堆積して形成された頁岩（ヒューミックシェール）を粉末化、顆粒化

**70 種類以上のミネラル（元素）を含んでいます！**

**植物の酵素活性を高め、徒長を抑え、ターフ全体の活力を高めます！**



# 土壤改良材ジュラシック M70+について

アクション植物科学研究所

所長 宇城 正和（農学博士）

ジュラシック M70+は地質時代の中生代ジュラ紀、白亜紀の恐竜の全盛時代の地層から採掘されました。6600 万年前から 1 億数千年前の太古の時代に栄えた裸子植物が堆積して形成された頁岩（ヒューミックシェール）を粉末化して後、顆粒状にしたものです。

## 特長

- 太古の**植物由来ミネラル約 70 種類**を含んでいます。植物に必須の栄養素は 17 種類とされていますが、その他に極微量ではあっても植物の生育や活力を高めるミネラル（希土類元素など）があります。それらは数種類だけではなく、数多くのミネラル種を供給してあげると、非常に効果が高まるとする考え方があり、実際、これら多種類の微量元素を施肥することにより、植物の生育と活性を非常に高めるデータが得られています。
- ケイ酸とアルミナの比が非常に良く（ケイバン比）、陰イオンである硝酸態窒素（NO<sub>3</sub>-N）を引きつけて、窒素の過剰吸収を抑えます。春から夏にかけて地温が上昇するとき生成する硝酸イオンを引きつけて、過剰な芝根への吸収を抑制してくれます。芝草の徒長を防ぎます。
- 秋からの低温期に散布した場合、地温が上昇し生育に良い結果をもたらします。
- ストレスに対する耐性を高めます。
- 微生物活性を高めます。
- 土壤改良材として、初年度の効果よりも長期的観点から土壤を改善していきます。

## 施用方法

むらなく均等に目標範囲に散布できるのであれば、どのような機器でも施用可能です。砂のトップドレッシング時や粒肥と一緒に混合して散布できます。

## 施用量：

ジュラシック M70+を 20~30 g/m<sup>2</sup>の割合で散布します。もちろん、施用量は現場の状況に合わせて、変更可能です。

最初の施用は、年間を通じてどの時期でも可能です。初年度、年間合計で 50 g/m<sup>2</sup>以上を施肥されることをお勧めします。長期的にみて、最高の結果を得るには、春から梅雨にかけて 2 回以上施用し、灌水が終わる前の秋に再度施用することです。さらにエアレーション時にジュラシック M70+を使用すればより効果が高まるでしょう。

荷姿：1 袋 20 kg（顆粒状）

取扱代理店



株式会社アクションコーポレーション  
〒104-0041 東京都中央区新富1-18-12  
Tel 03-3553-7701 Fax 03-3553-7707